

1 背景

文化芸術基本法（平成29年6月改正）

基本理念（第2条抜粋）

- ・年齢、障害の有無、経済的な状況又は居住する地域にかかわらず等しく、文化芸術を鑑賞・参加・創造することができる環境整備を図る。
- ・文化芸術に関する教育の重要性に鑑み、学校等、文化芸術活動を行う団体、家庭、地域における相互の連携を図る。
- ・観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策との有機的な連携を図る。

地方公共団体の責務等（第4条・第7条の2抜粋）

- ・基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、実施する。
- ・国の「文化芸術推進基本計画」を参酌し、その地方の実情に即した文化芸術の推進に関する計画を定めるよう努める。

法改正のポイント

文化芸術そのものの振興にとどまらず、その他の関連分野における施策を本法の範囲に取り込むとともに、文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の継承、発展及び創造に活用しようとする趣旨の下、超党派の文化芸術振興議員連盟における検討等を経て、議員立法により、「文化芸術振興基本法」の改正が行われた。

障害者による文化芸術活動の推進に関する法律（平成30年制定）

目的（第1条抜粋）

文化芸術が、これを創造し、又は享受する者の障害の有無にかかわらず、人々に心の豊かさや相互理解をもたらすものであることに鑑み、文化芸術基本法及び障害者基本法の基本的な理念にのっとり、障害者による文化芸術活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって文化芸術活動を通じた障害者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進を図ることを目的とするもの。

地方公共団体の計画（第8条抜粋）

地方公共団体は、基本計画を勘案して、当該地方公共団体における障害者による文化芸術活動の推進に関する計画を定めるよう努めなければならない。

都内自治体「文化芸術推進基本計画」策定状況（令和6年3月時点）

策定済：13区、10市（八王子市、立川市、武蔵野市、府中市、昭島市、小金井市、小平市、国分寺市、国立市、西東京市）※町田市、多摩市が令和6年度の策定予定

2 策定の視点及び検討委員会の設置

(1) 策定の主な視点（案）

- これまでの取組を踏まえた調布の文化資源を生かした文化芸術の振興
 - ・たづくり、グリーンホール、せんがわ劇場の文化施設3館を中心とした各種事業の発展的取組に向けた検討
 - ・文化芸術における鑑賞・体験に関する学びの機会の充実（人生100年時代を見据えた生涯学習の視点での施策連携）
- 文化芸術を通じた共生の充実に向けた取組
 - ・調布市基本構想のまちづくりの基本理念の1つに据えた「共生の充実」に向けて標ぼうする「パラハートちょうふつなげよう、ひろげよう、共に生きるまち」と連携した文化芸術施策
 - ・「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」に基づき、障害の有無や性別・年齢・国籍などに関わることのない文化芸術に親しむことができる取組の充実
- 地域の文化資源の活用・魅力発信
 - ・調布ゆかりの文化人（映画・文学・芸術分野）やスポーツ関係団体等、文化資源の活用・魅力発信の強化
 - ・相互友好協力協定を締結する大学による市民向け文化芸術事業の充実
- 文化芸術を活用した産業振興、まちづくり
 - ・観光資源、映画映像、食文化などの地域資源を活用した地域産業の振興（定住・移住・交流の促進）
 - ・文化芸術の振興に向けた取組を通じたまちへの愛着、誇りの醸成による更なるまちの魅力の向上
- 文化芸術の振興に向けた体制整備
 - ・公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団や調布市文化協会等、各種関係団体との連携強化
 - ・多様な主体との連携による参画機会の拡充
 - ・文化施設の多面的基盤整備（デジタル技術の活用、脱炭素化、フェーズフリー など）

(2) 検討委員会の設置（委員構成案）

No.	所属	氏名（敬称略）	備考（分野）
1	東京大学大学院人文社会系研究科 教授	小林 真理	学識経験者
2	青山学院大学総合文化政策学部総合文化政策学科 教授 全国公立文化施設協会 コーディネーター 港区みなと芸術センター 統括参与	片山 泰輔	学識経験者
3	桐朋学園大学音楽部 教授	上原 宏	協定締結大学（音楽）
4	調布市立第六中学校 校長	佐伯 あつ子	中学校長会（教育）
5	（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団 企画課長	藤堂 文子	文化芸術団体
6	（社福）調布市社会福祉協議会 事務局長	橋本 ゆかり	福祉団体
7	調布市文化協会 事務局長	榎本 和江	文化芸術団体
8	調布市教育委員会郷土博物館 館長	早野 賢二	教育、文化財関連
9	NPO法人ちょうふ子育てネットワーク ちょこネット 理事長	竹中 裕子	子育て支援（公募市民）
10	有限会社クリエイティブハウスポケット 取締役	野口 里美	メディア芸術（公募市民）

3 策定スケジュール

■ 主な取組（R6予算：計画策定支援委託486万9000円）

- ◎ 策定検討委員会の開催（6月～2月の間で3～4回程度を予定）
- ◎ 市民意識調査、関係団体へのヒアリングの実施（6月～10月）
 - ・調査手法、調査項目、対象年代等の調整
 - ・ヒアリング対象団体（文化協会や市立学校等の施設利用者）との調整
- ◎ 庁内関係部署（市教育委員会、産業振興、障害福祉、街づくり等）との調整（6月～2月）

- ・市民意識調査及び関係団体へのヒアリングに加え、協定締結大学や施設利用者の視点で教育機関を通じた若年層からの意見の把握を踏まえ、検討委員会での議論を基軸に検討する。
- ・公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団の後期基本計画との整合を図るほか、新たなグリーンホールの整備に向けた取組について、基礎情報や現在のコンセプトのほか、バリアフリー等の課題整理に基づく今後の方向を示す。

